

NICE 月例報告書 (2025 年 4 月号)

いよいよ春ですね！今年も沢山のワークキャンプ情報が世界中から集まり、4/18 夜には東京で発表会を行います。3 月も世界・日本の各地で沢山の活動が行われ、素晴らしい成果が生まれました。関係していた全ての方々に改めて厚くお礼申し上げます。

【目次】(「Jump」をクリックすると各記事へ！)

- ① 一目で分かる・3 月開始事業の一覧 [Jump](#)
- ② Pick up! 活動を幾つかご紹介 [Jump](#)
- ③ 参加者募集中☆4 月開始事業の一覧 [Jump](#)
- + 事務局日記 [Jump](#)

① 一目で分かる・3 月開始事業の一覧

- * 期間の色字は、長さや場所：海外中長期 同短期 同超短期 国内中長期 同短期 同超短期 イベント
- * 終了：中長期ボランティアで複数人が同じ日に開始する場合は、最も遅く終わる人の日付。
- * ワークの色網は、主な分野（複数の場合も多いが一つに限定）：環境 農業 開発 文化 教育 福祉
- * 人数：NICE から・への参加ボランティア（部分参加含む）。?は確認中。他に住民の方々が大勢参加！

開始	終了	開催地	主なワーク	受入（/派遣）団体	人数
03/02	03/08	マレーシア	老人ホームで、お年寄りや芸術や園芸	MOVE	6
03/02	03/13	モンゴル	児童養護施設の子が通う学校で授業運営	MCE（外国人参加で成立）	0
03/02	03/15	ベトナム	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	SJV	3
03/02	03/15	マレーシア	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	MOVE	4
03/03	03/15	カンボジア	放課後学び舎で英語授業。有機農園作り	CYA	1
03/03	03/15	カンボジア	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	CYA	4
03/03	03/15	タンザニア	子ども達の学び、活動支援。施設の整備	Uvikiuta	12
03/03	03/18	スペイン	日本文化の紹介や交流。洪水被災地復旧	De Amicitia	9
03/03	04/01	ベルギー	ユースホステルの運営を手伝い	SVI	1
03/03	04/03	インドネシア	児童養護施設で、子ども達の世話や教育	GREAT	1
03/05	03/11	エストニア	エコビレッジを整備。スキー大会を補佐	EST-YES	6
03/09	03/22	ラオス	青少年センターの建設。村の子へ教育	Phoudindaeng Youth Center	1
03/10	03/15	フィリピン	持続可能な社会を創るコーヒー農園作業	GIED	5
03/15	03/23	フランス	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	Solidarity Jeunesse	4
03/15	02/21	フランス	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	Solidarity Jeunesse	1
03/16	03/29	マレーシア	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	MOVE	5

- 海外の短期・超短期には上記の NICE 主催事業以外に、日本からアイスランドへ 8 人、インドへ 7 人、香港へ 3 人、ドイツ・ケニア・ネパールへ各 1 人が参加。

03/02	03/04	石川県加賀市	伝統建築保全地区で雪かき、農作業	自然体験おおづち村/金沢大学 Habitat	8
03/05	03/10	大阪府富田林市	間伐、草刈りや道作りで、里山を保全	富田林の自然を守る会/ VolTra	6
03/06	03/11	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会	2
03/06	03/12	宮崎県椎葉村	荒廃した森林遊歩道の再生や薪づくり	一般社団法人逞しい未来	8
03/07	03/13	石川県加賀市	伝統建築保全地区での農作業や地域活動	自然体験おおづち村	3
03/08	-	福井県坂井市	広大な植物園整備と観光コンテンツ開発	花夢生の丘プロジェクト	?
03/08	03/09	大阪府富田林市	間伐、草刈りや道作りで、里山を保全	富田林の自然を守る会	?
03/10	03/20	三重県名張市	間伐やホダ木運び等、里山保全	赤目の里山を育てる会	3
03/13	03/18	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会	1
03/13	03/18	石川県珠洲市	被災地で、子ども活動や様々な補佐	Bousaring/帝京可児高校	23
03/14	03/15	京都府和束町	宇治茶主産地でお茶イベント運営の補佐	わづか有機栽培茶業研究会	?
03/15	03/16	福岡県宮若市	植林地のイノシシ・シカ防護柵設置	山村塾・こもれば家	?

03/18	03/22	徳島県阿南市	四国遍路周辺でスダチ苗植え、集落再生	神戸大学	2
03/20	03/25	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会	3
03/22	03/23	静岡県浜松市	海亀孵化場の整備、海浜植物の植栽	サンクチュアリジャパン	?
03/22	03/23	大阪府富田林市	総合研修（古民家周辺の手入れ）	（NICE 独自企画）	?
03/22	04/20	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会	1
03/22	07/20	徳島県徳島市	花ロードを管理。児童館を訪問。川掃除	びざん大学	3
03/25	04/03	奈良県御所市	堆肥撒き等で、無農薬の環境保全型農業	杉浦農園	3
03/27	04/01	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会	1
03/29	03/30	福井県あわら市	子ども向け英語アクティビティの補佐	福井ひとまち開発計画	?
03/04	-	愛知県名古屋市	国際ボランティア×就活の選択肢	名城大学チャレンジ支援プログラム	25
03/08	-	東京都文京区	ボランティア EXPO（出展）	中央大学	15
03/13	-	神奈川県横浜市/OL	アジア・ボランティア・ナイト	NVDA+ 国際ボランティア 5 団体	20

② Pick up! 活動を幾つかご紹介

[\(目次へ戻る\)](#)

海外からのレポート！今回はタンザニア・スペシャルです☆

☆ タンザニア①：子連れて参加。息子が現地の子らと駆け回る姿に驚き！

子連れてタンザニアへボランティアが教えてくれたこと。息子連れてタンザニアでボランティアに参加することを決めた時、正直な所、不安がなかったわけではありません。環境も文化も言葉も異なる場所で、果たして息子は馴染めるのだろうか。新しい経験に戸惑うのではないかな。そんな心配が頭をよぎりました。

しかし、結果的にそれは杞憂に終わり、私たち親子にとってかけがえのない経験となったのです。最初は緊張していた息子も、ボランティア・メンバーや現地の子ども達と触れ合ううちに、次第に打ち解けていきました。言葉が通じなくても、笑顔やジェスチャーで気持ちは伝わる。気づけば、いつの間にか息子は現地の子どもたちと駆け回り、遊び、学び、そして笑い合っていました。その姿を見て、子どもの適応力の高さに改めて驚かされました。

特に印象的だったのは、息子の好奇心と挑戦する力です。ある日、ボランティア仲間と滝や川へ散歩に行く機会がありました。私は同行しなかったのですが、息子は日本人・タンザニア人のメンバーと共に参加しました。普段は慎重派の息子が、異国の地で何のためらいもなく、興味津々に前へ進んでいったと聞いたとき、その成長ぶりに胸が熱くなりました。異文化の中で、息子は息子なりに考え、感じ、挑戦し、成長していたのです。

そして、それを見守る私自身もまた、新たな

気づきを得ました。ボランティア仲間は、私たち親子がこの経験を選んだことを心から称えてくれました。その言葉を受け取った時、私自身の自己肯定感も高まりました。

振り返れば、私は学生時代に国際ワークキャンプへ何回も参加したことがあります。しかし、社会人になり、結婚し、出産を経て、そんな活動からはすっかり遠ざかっていました。「子どもがいるから無理」と決めつけていたのかも知れません。でも実際に息子と参加してみて、親子で得られるものの大きさを実感しました。子どもと一緒に国際ボランティアへ参加することで、ただ人を助けるだけではなく、親子の成長の場にもなります。自己肯定感、自己効力感、そして生き抜く力。どれも、この経験を通じて確かに育まれました。

もし「子どもがいるから難しい」と迷っている方がいたら、ぜひ一歩踏み出してほしいと思います。未知の世界での経験が、きっと親子にとってかけがえのないものになるはずです。(K.O さん)



☆ タンザニア②：英語力と手洗い洗濯力アップ！ぼんやりした未来がクリアに

今回のワーキャンが初めてのアフリカでかなり緊張していたが、タンザニア人はすごく優しく、ユーモアにあふれていたのも、自分の素を出してワーキャンを楽しむことができた。

小学校でのワークでも子どもたちが何も言っていないのに手伝ってくれて、とても嬉しかった。ワーク後の自己評価もしっかり行われたので、自分の成長をより感じる事ができた。

アフリカに対するステレオタイプを払拭できたし、本当に参加してよかったと思う。一生の

思い出になった。なんとなく農業に関わる仕事をしたいと思っていたが、タンザニアでの暮らしを通じて、より真剣に世界の農業を支える仕事がしたいと思うようになった。(taka さん)



国内でも沢山の活動を続けております。今回は三重・大阪・石川より

☆ 赤目（三重県名張市）：キツイ仕事も、意味が分かれば貴重な体験に！

保全活動は多くの場所で行われていて昔からある事だが、実際に経験して生産者側になった時にいつも生活している環境がどれだけの技術に囲まれているかを理解した。里山についての概要を理解できた

。また、共に生活する中で使用していた英語が、とても勉強になった。活動を通して、日頃味わえない生活と仲間との食事で小さな幸せがいっぱい広がっているなと思った。

ただ、自分の性格などで、まだまだコミュニケーション能力はユーモアが、自分にはまだまだ足りないと感じた。今まで関わる機会がなか

ったスイス人と初めて交流して、20 歳になってから新しい発見を沢山できた。また、大学内でしか会わない友達と一緒に生活したことで、プライベートな部分も全部含めて尊敬できる良い所を色々見つけられた。(尚貴さん)



☆ 大阪府富田林市：高層ビルジャングルから来た香港のグループと里山保全！

3/5（水）～3/10（月）、香港の提携団体・VolTra からのボランティアを受け入れ、大阪府富田林市で里山保全を中心とした 5 日間のワークキャンプを行った。普段大きなビルに囲まれた生活圏で暮らす彼らには、山や自然の中での保全活動は毎日が貴重な体験となったようだ。

竹の間伐に始まり、炭焼き窯に入れるために竹の長さを調整してカットし、竹を窯に敷き詰めて土をかぶせ、火をつけるという竹林の再利

用の一連工程も実際に体験。

また、文化交流の一環として、香港から持参した乾麺や香港風フレンチトーストを地域の人々にふるまったり、香港の参加者が特技である伝統武術「詠春拳」のお手本を見せ、参加者と一緒に体験できるデモンストレーションを行った。富田林の山奥で活気あふれる国際交流が実現し、地域と香港参加者との絆が深まった。(NICE 関西事務局・山本)



☆ 能登半島珠洲市：岐阜県の多国籍高校生が能登の復興支援に挑戦！

能登半島地震の被災地支援のため、タイ・中国・香港・台湾・フィリピン・インドネシア・カナダ・日本等多様なルーツを持つ高校生ボランティアが 3 月 13 日～18 日、珠洲市を訪れ、地域住民と共に復興支援活動を行いました。

生徒たちは珠洲市の民宿「まつだ壮」に宿泊し、全日程を自炊で過ごした。活動は被災地の現状を学ぶことから始まり、現地のボランティア団体や住民と協力しながら多岐にわたる作業を行いました。

【活動内容】

3 月 14 日：①市内の側溝の泥出し作業

宿泊先「まつだ壮」の松田社長からの要望を受け、泥で埋まった側溝の泥出しとゴミの撤去を実施。現地のボランティア団体と協力し、9 時から 15 時までの作業で側溝を清掃。

3 月 15 日：②住宅の瓦救出・③チラシ配り・④被災者、支援団体からのお話

倒壊した住宅の瓦を救出し、お寺や他の家で再利用できるよう回収した。さらに、翌日のイベントの呼びかけのため、正院地区や蛸島地区の仮設住宅を一軒ずつ訪問し、約 200 世帯にチラシを配布。多くの被災者と直接触れ合い、交流を深める貴重な機会となった。夜は現地の被災された漁師の方が写真を織り交ぜながら、被災当時 1 月の様子などの体験。

3 月 16 日：⑤異文化交流イベント・イルミネーション設置

旧正院保育所で地域住民との異文化交流イベントを開催。子どもから高齢者まで約 20 名が参加し、一緒に豚汁を作って食べる温かな時間を共有。その後、ボランティアメンバーとともに、インドネシアの伝統遊びやカナダの手遊びなどを通じて交流を楽しんだ。

また、珠洲市の夜を少しでも明るくするため、保育所の壁やフェンス、室内にイルミネーションを設置。

3 月 17 日：⑥田んぼのゴミ出し、土砂撤去・用水路清掃

洪水の影響で被害を受けた田んぼの復旧作業を実施。130 ヘクタールに及ぶ被害農地のうち、5 ヘクタール分の田んぼのゴミ回収と側溝の泥かきを行った。雨や雹が降る厳しい環境の中、約 40 名が協力し、依頼者も「ここまで進むとは思わなかった。本当に助かる」と感謝を述べた。今年の目標は 70 ヘクタールの農地を復旧させることで、今回の作業が助けとなった。

【高校生が感じた被災地の現実】

活動の最後には振り返りを行い、「また珠洲に来て復興の進み具合を見たい」「被災地の現状は想像していたよりも深刻だった」といった声が多く上がった。特に、仮設住宅でのチラシ配りや異文化交流を通じ、地域の人々と直接対話できたことが印象的だったという。

参加した高校生たちは「現地の人と話し、リアルな情報や体験談を聞いたことで、震災の影響をより実感した」「食事を共にし、被災者と同じ時間を過ごすことで、支援とは何かを考えさせられた」と生徒たちは話してくれました。

今回の活動を通じ、多国籍の高校生たちは文化の違いを超えて一つの目標に向かい、被災地の復興支援に貢献しました。彼らの経験は、今後の活動にも活きると感じています。

ぜひ多くの方に、帝京可児の生徒たちの活動を知っていただければと思っております。

よろしくお願いいたします。

(NICE 集团事業担当・諸藤)



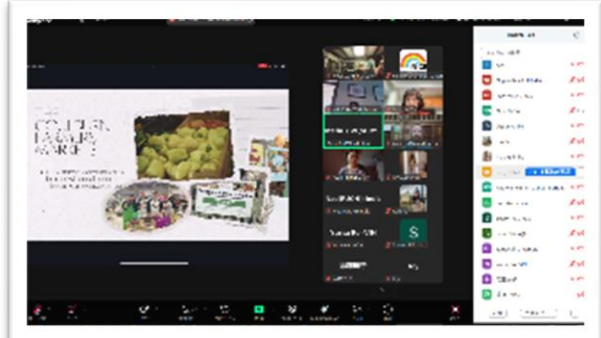
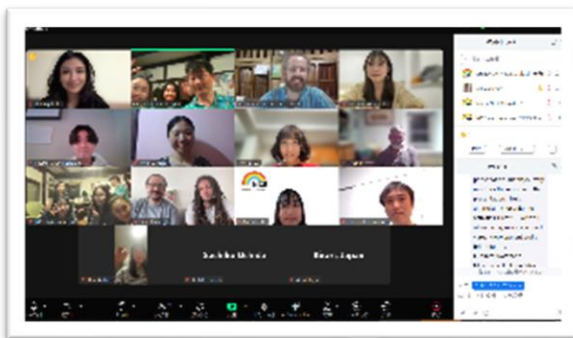
☆ @横浜@自宅@5ヶ国 Zoom 生中継を繋ぐ「アジア・ボランティア・ナイト」

特別プログラム・AVS（アジア・ボランティアリーダー交換事業）。5ヶ国で2/14-3/15の30日間、3ヶ国・7人の若者達が国際ワークキャンプの運営とオフィス・インターンに活躍しています☆ その最後の記念に、彼らが現場で流した数々の汗と涙のドラマを発表する場を創りました。

3/13（木）、オンラインイベントには総勢20名以上の参加者が集まり、NICEチームは横浜の事務局から参加しました。大井で活動したタイ出身のNaraがパッタイ、えらぶで活動したベトナム出身のLinhがお菓子とコーヒーを振舞ってくれて、暖かい会場となりました。

7人のメンバーがどのような1ヶ月間を過ごしたのかシェアしてくれた今回のイベントは、イベント参加者だけでなく各団体の職員や7人各々にとっても、とても有意義な時間になったと思います。新しい文化に触れ、様々な人と出会い、時には苦悩した1ヶ月を得て、これからの自分にどのように活かされていくのか語るキラキラした表情のメンバーが印象的で、私自身もワークキャンプ参加したい・・・！と思うようなひと時でした◎

メンバーがAVSを通して見たこと、学んだこと、感じたことが、これからもそれぞれの日々の生活の中で輝き続けることを願っています！（NICE 海外事業担当・下村）



【AVS ボランティアの各地での活動の様子も一部ご紹介！】



③ 参加者募集中☆4月の活動予定一覧

[\(目次へ戻る\)](#)

- * 期間の色字は、長さや場所：**海外中長期** **同短期** **同超短期** **国内中長期** **同短期** **同超短期** **イベント**
- * 終了：中長期ボランティアで複数人が同じ日に開始する場合は、最も遅く終わる人の日付。
- * ワークの色網は、主な分野（複数の場合も多いが一つに限定）：**環境** **農業** **開発** **文化** **教育** **福祉**

開始	終了	開催地	主なワーク	受入（/派遣）団体
04/01	06/30	ウガンダ	病院で様々な医療補佐、村での啓発活動	UPA
04/10	06/10	南アフリカ	スポーツを通し、若者のリーダー力向上	SAVWA
04/25	03/02	インド	児童養護施設で子ども達のサポート	FSL
04/27	05/10	ベトナム	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	SJV
04/27	05/10	モンゴル	雄大な草原で、自然再生のため樺を植林	MCE
04/28	05/10	カンボジア	放課後学び舎で英語授業。有機農園作り	CYA
04/28	05/10	カンボジア	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	CYA
● 海外の短期・超短期には上記の NICE 主催事業以外に、日本からスリランカ、香港に各 1 人が参加予定。				
04/03	04/08	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会
04/10	04/15	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会
04/17	04/22	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会
04/17	04/24	神奈川県横浜市	ぼらいやー31 期事前研修/ 庭の手入れ	(NICE 独自企画)
04/19	04/20	石川県加賀市	伝統建築保全地区で雪かき、農作業	自然体験おおづち村
04/19	04/20	愛知県田原市	フリースクールで里山整備や講演会補佐	ゆずりは学園
04/19	04/20	大阪府富田林市	間伐、草刈りや道作りで、里山を保全	富田林の自然を守る会
04/24	04/29	徳島県阿南市	すだち産地再生支援、子ども国際交流	アサギマダラ広域文化保存会
04/26	04/27	栃木県茂木町	棚田復活のための藪刈り	トチギ環境未来基地 (TCC)
04/26	04/30	山形県最上郡	平飼養鶏や農作業で、都市農村交流推進	最上の荘園
04/26	05/06	香川県高松市	猫の保護。観光客向け休憩所の運営補佐	男木島さくら会
04/28	05/04	青森県鮎ヶ沢町	植樹祭に向けた苗木掘り、種植え	白神山地を守る会
04/05	-	オンライン	ぼらいやー29 期生活動報告会	(NICE 独自企画)
04/11	-	東京都江東区	Bar 世界一周 Vol.2	Cafe & Bar「あのひと」
04/18	-	東京都渋谷区	「世界のワークキャンプ 2025」大発表会	(NICE 独自企画)
04/19	04/20	東京都渋谷区	アースデー東京 2025 (出展)	アースデー東京
04/19	04/20	大阪府富田林市	合宿型ワークキャンプ説明会	(NICE 独自企画)

【事務局日記】 [\(目次へ戻る\)](#)

スイスに戻っています。家族との日々がなんだか嬉しく、アルプスの空気の清廉さを再確認☆スイスでは休日に運送・業務トラックが道路を走ることが禁じられています。環境もさることながら、ドライバーさん（や家族）の休日・心身を護るためです。グリーントラベルについて論じる方も多く、どこにいくら注意や対価を支払うか？国際ボランティアを推進する身として、物理的に自分のからだが存在する場所でできること、感じることを、物理的に存在してない世界に対してできることや感じることを咀嚼し味わう今日この頃です。（本橋）

前頁でもご紹介した「AVS」で沖縄からインドに参加した、りおさん。活動中に「おじいちゃんの集落でワークキャンプを創りたい！」と相談をもらいました。彼女の帰国後、早速北海道の御祖父さん&りおとオンラインでお話しし、速攻で決まった**銀山ワークキャンプ**。魅力一杯のカラフルプログラムを 8/29-9/11 に開催するので、ぜひ参加しませんか（募集頁の QR は左下に）？みんなの力がつながってワークキャンプの輪が広がっていくのが堪らないので、やめられないす（開澤）

特定非営利活動法人 NICE（日本国際ワークキャンプセンター）

NICE 月例報告書（2025 年 3 月号）

2025 年 4 月 3 日発行

編集：開澤真一郎（NICE 代表）/ 本橋瑞帆（寄付・集団・総合担当）

ウェブ：<https://www.nice1.gr.jp> メール：donation@nice1.gr.jp（本橋）

